

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 初期環境調査  
 調査媒体: 水質(ng/L)  
 地方公共団体: 北海道  
 調査地点: 十勝川すずらん大橋(帯広市)

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[1] アジスロマイシン	nd	1.5	1.7
[2-1] メチル=(E)-2-[2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル]-3-メトキシアクリラート (別名:(E)-アゾキシストロビン)	nd	0.55	1.1
[2-2] メチル=(Z)-2-[2-[6-(2-シアノフェノキシ)ピリミジン-4-イルオキシ]フェニル]-3-メトキシアクリラート (別名:(Z)-アゾキシストロビン)	nd	0.32	0.39
[4] アモキシシリン	---	---	0.013
[7] 3-[[[(ジメチルアミノ)カルボニル]オキシ]-1-メチルピリジニウム (別名:ピリドスチグミン)	1.1	0.043	0.043
[9] N,N-ジメチルピグアニド塩酸塩 (N,N-ジメチルピグアニドとして) (別名:塩酸メトホルミン (メトホルミンとして))	370	0.17	0.17
[10] セリウム及びその化合物 (セリウムとして)	150	0.72	0.15
[11] タリウム及びその化合物 (タリウムとして)	8.3	0.36	0.14
[14] N-ニトロソジエチルアミン	0.085	0.026	0.026
[15] N-ニトロソジメチルアミン	0.35	0.024	0.024
[16] バルプロ酸	nd	1.7	3.1
[21-1] モノフルオロ酢酸	nd	0.76	0.76
[21-2] ジフルオロ酢酸	nd	0.32	0.32
[21-3] トリフルオロ酢酸	210	17	8.2

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ---: 欠測等(測定値が得られなかった検体又は検出下限値を統一したことによりここでの集計の対象から除外された検体を示す)